

シリーズ
累計 50 万部突破!

日本一売れているコミュニケーションの本

完全新作 『超一流の雑談力「超・実践編」』

株式会社文響社は、2016年10月21日（金）に、『超一流の雑談力「超・実践編」』を発売いたします。
本書は、2015年に発売された書籍、『超一流の雑談力』の続編となる作品です。前作を発売後にお寄せいただいた、
企業や読者の方々のご要望にお応えして、内容をすべて刷新した完全新作となっております。

何がそんなに話題なのか

- ・いま、**日本一**売れているコミュニケーション本
- ・出版不況と言われる中で、シリーズ累計 **50万部突破!**
- ・2016年上半期ビジネス書売上 **第1位!**
(2016.05.30 オリコン調べ)
- ・企業や省庁、大学も採用しているノウハウを紹介

内容紹介

発売から1年半、前作『超一流の雑談力』は、テレビなどを始めとする様々なメディアでも紹介され、2016年上半期のビジネス書ランキングで1位を獲得しました! そして、最新作、『超一流の雑談力「超・実践編」』では、企業や読者の方々から、「こんな場合はどうすればいい!？」とご質問いただいた内容をもとに制作。内容を刷新した完全オリジナルのパワーアップ版です。



【書籍情報】 『超一流の雑談力「超・実践編」』

安田正

定価：1,380円＋税

判型：四六版並製 272頁

ISBN：978-4-905073-55-0

そもそも、一流の雑談って何？

従来の雑談：意味のないこと話す目的のない雑談

一流の雑談：明確な目的（仲良くしたい、お願いごとがあるなど）をもたせて行う雑談。
それだけで、仕事や人間関係が劇的によくなります。

雑談は、日常で誰もが遭遇する身近なものですが、
身近なあまり、誰も雑談の仕方を意識していません。
これを、「ビジネススキル」まで高め、「あっ!」と
驚くようなスキルにしたのがこの本の内容です。

その方法を教えてくれるのは、企業、省庁、大学
などで、何十万人とコミュニケーション方法を指導

してきた安田正氏です。学生、新人、中堅社員から
役員まで、様々な人を見てきた著者だから書けた内
容が満載です。

いったい、どうすれば超一流になれる!?

→裏面続く

これ一つで会話を回せるテクニック

「暗い」と言われがちな人は必見！
明るい雰囲気が出せる

パピプペポのオノマトペ

→ 会話にリズムをつくる技術の一つに「オノマトペ」があります。芸人さんなどがよく使う技術ですが、このオノマトペの中でも、抜群に印象のいいフレーズが、「破裂音」と呼ばれる「パ行」で始まるオノマトペです。

パ＝「パーッと」「パリパリ」など
ピ＝「ピンと」「ピッタリ」など
プ＝「プリプリ」「プルプル」など
ペ＝「ペラペラ」「ペロッと」など
ポ＝「ポロッと」「ポロポロ」など

『「え～、本当ですか！」5段活用』

レベル5

目を見開いて、空中を見て、大きく、高い声で。裏声になるくらい。「ええ～!!」にすべての感情を込める。



レベル4

目を見開いて、相手の目を見ながら、大きく高い声で。「え～」に感情を。



レベル3

目は見開いて、声は平常。どちらかというど、表情で見せる。



レベル2

目は7割程度に開き、「え～」ではなく、「本当ですか!!?」にウェイトを置く。詳細を聞きたいときに、ツッコミのようなニュアンスで。



レベル1

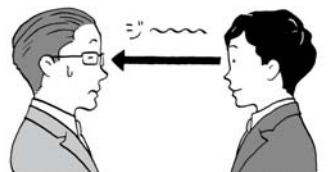
目は普通、「え～、本当ですか!」。ただし、懐疑的なトーンにならないように要注意。



がんばって話しているのに、相手のリアクションが超悪い！ そんな相手をノセる技術

相手の瞳をじっと見つめる

→ ノリが悪い人には、まず頷いてもらいます。そのためには、相手の瞳をじっと見つめ、うなづくまで目を離さない。相手は間が持たなくなり、うなづくほかなくなる。それでもうなづかなければ、自分から「うん」と深くうなづいてみせる。



安田 正 (やすだ・ただし)

株式会社バンネーションズ・コンサルティング・グループ代表取締役。早稲田大学理工学術院非常勤講師。1990年より法人向け英語研修を始め、現在は英語の他、ロジカル・コミュニケーション、プレゼンテーション、対人対応コーチング、交渉などのビジネスコミュニケーションの領域で講師、コンサルタントとして活躍している。大手企業を中心に1700社に研修を行い、一般社員の他に役職者1000人以上の指導実績を持つ。また、東京大学、早稲田大学、京都大学、一橋大学などでも教鞭をとる。本書のテーマ「雑談」は、ビジネスや人間関係の最初の入口であり、信頼関係を築く重要な武器になるが、その効果は広く認知されていない。その状況を憂い、実用性、再現性のあるスキルとして確立させたのが「超一流の雑談力」である。

リリースの問い合わせ先

株式会社文響社 広報担当

TEL 03-3539-3737

FAX 03-3539-3738

E-mail info@bunkyoasha.com